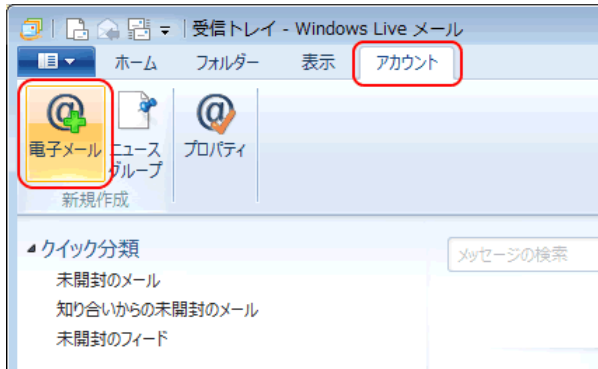


■Windows Live メール 2011・2012

1. Windows Live メール を起動します。
(「自分の電子メールアドレスを追加する」の画面が表示された場合は、3へ進んでください。)
2. [アカウント] タブを開き、[電子メール] をクリックします。



3. 電子メールアドレスの追加画面が表示されます。
以下のように設定し、[次へ] ボタンをクリックします。

■電子メールアドレス : alato のメールアドレスを入力します。

■パスワード : 会員登録通知書のメールパスワードを入力します。

※ 複数のメールアドレスを取得されている場合、入力したメールアドレスと同じ行にある物を入力して下さい。

※ メールアカウント、メールパスワードは大文字・小文字を区別します。間違えないように入力して下さい。

■パスワードを保存する : 任意でチェックを入れます。

※ チェックをすると、接続のたびにパスワードを入力する必要がなくなります。1 台のパソコンを複数の人が利用する場合など、他の人にメールを見られたくない場合はチェックをせず、接続のたびに入力することをおすすめします。

■表示名 : 差出人の名前やニックネームを入力します。

ここで入力した表示名がメールの送信先にお客様の名前として表示されます。

■手動でサーバ設定を構成する : チェックを入れます。

4. [電子メールサーバー] が表示されますので、以下のように設定し、[次へ] をクリックします。

受信サーバ情報

- サーバーの種類 : POP3
- サーバーのアドレス : mb.alato.ne.jp
- ポート : 110 (規定値)
- セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 : チェックなし
- 次を使用して認証する : クリアテキスト
- ログオンユーザー名 : 会員登録通知書のメールアドレスを入力します。

電子メールアドレスとは異なりますので、あらかじめメールアドレスの@より前の部分が入っていた場合は削除し、会員登録通知書のメールアドレス(小文字の c または p または g で始まる半角英数字の文字列)を入力します。

※ 複数のメールアドレスを取得されている場合、4 で入力したメールアドレスと同じ行にある物を入力して下さい。

送信サーバ情報

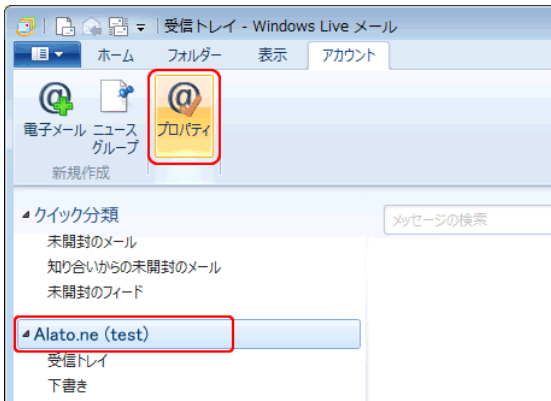
- 送信サーバー : mb.alato.ne.jp
- ポート : 587 (規定値 25 を消して入れなおしてください)
- セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 : チェックなし
- 認証が必要 : チェックを入れます

5. 「電子メール アカウントが追加されました」と表示されます。[完了] ボタンをクリックします。

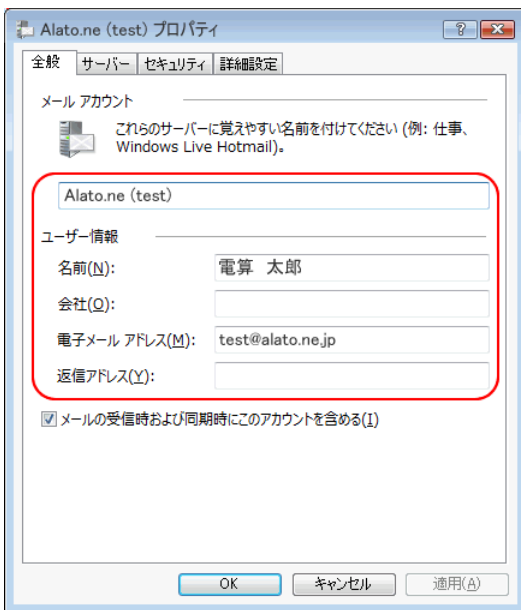
以上でメールの設定は完了です。

自分宛にメールを送信し、受信できるかどうか試してください。

■ Windows Live メール設定方法補足（アカウント設定確認方法）



1. Windows Live メールを起動します。
2. [アカウント] タブを開いて、作成したアカウントを選択し、[プロパティ] をクリックします。



3. プロパティの [全般] タブが表示されます。各項目を確認・変更し、[サーバー] タブをクリックします。

■ メールアカウント

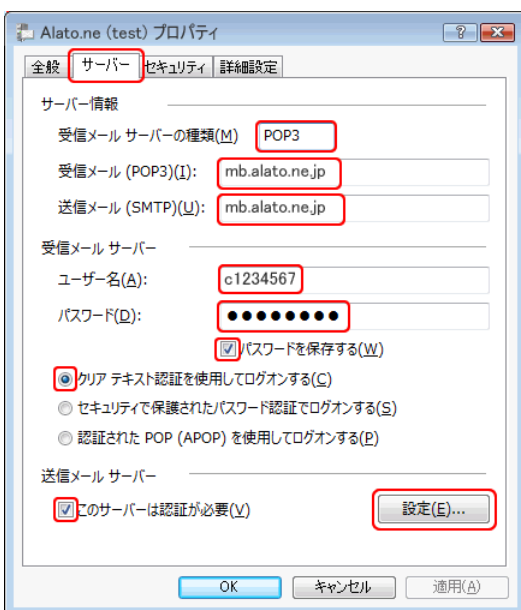
任意の名前を入力します。

■ 名前

差出人の名前やニックネームを入力します。

■ 電子メールアドレス

メールアドレスを入力します。



4. [サーバー] タブが表示されますので設定を確認し、画面右下の[設定]ボタンをクリックします。

■ 受信メールサーバーの種類 : POP3

■ 受信メール (POP3) : mb.alato.ne.jp

■ 送信メール (SMTP) : mb.alato.ne.jp

■ ユーザー名 : 会員登録通知書のメールアカウント

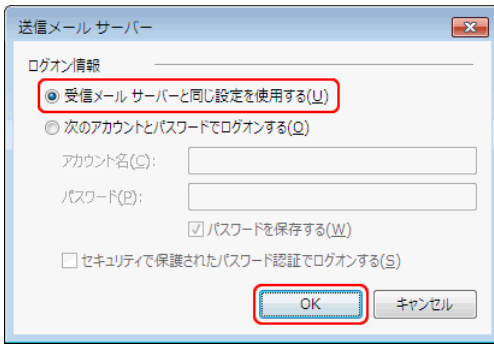
■ パスワード : 会員登録通知書のメールパスワード (文字は ● で表示されます。)

■ パスワードを保存する : 任意でチェックを入れます。

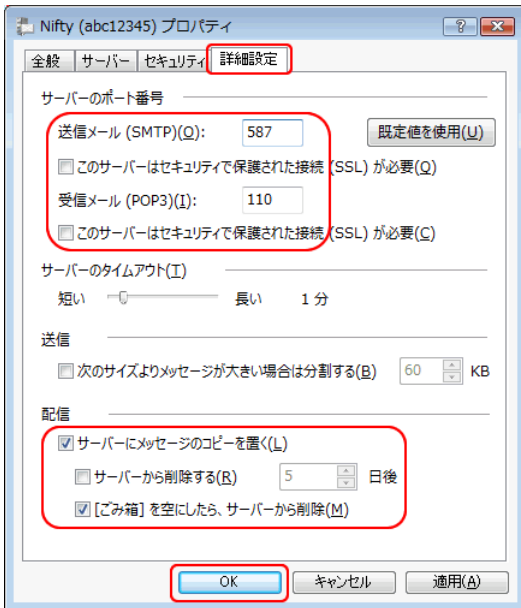
■ クリアテキスト認証を使用してログオンする :

チェックを入れます。

■ このサーバは認証が必要 : チェックを入れます



5. 「送信メール サーバー」の画面が表示されますので、[受信メール サーバーと同じ設定を使用する] にチェックが入っていることを確認し、[OK] ボタンをクリックします。



6. プロパティの [詳細設定] タブをクリックします。設定を確認できましたら [OK] をクリックします。以上で設定の確認は完了です。

■送信メール (SMTP) : 587

※規定値「25」が入っている場合は消して入れなおしてください。

■このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 : チェックなし

■受信メール (POP3) : 110

■このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要 : チェックなし

■サーバーのタイムアウト : 通常は設定変更の必要はありません。

※ダイヤルアップのような接続速度の遅い環境の場合、容量の大きいメールを受信する際やサーバーから応答がない場合にタイムアウトになる事があります。このような時はスライダーを右に動かす事でタイムアウトまでの時間を長くしてください。

■次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する : 通常使用しません。

■サーバーにメッセージのコピーを置く

◎チェックを入れると、受信するメールをサーバーに残す事ができます。

※他のメールソフトでもメールを受信している場合や Web メールとメールソフトを併用する場合はチェックをつけます。(チェックをつけない場合、受信が完了したメールは、サーバーから消えてしまうため、他のメールソフトでの受信や Web メールでの閲覧できなくなります。)

■サーバーから削除する

サーバーにメッセージのコピーを置く日数を設定します。

◎この設定は任意で行います。

■「削除済みアイテム」を空にしたら、サーバーから削除

Windows Live メールで削除したメールをサーバーから削除するかチェックします。

◎この設定は任意で行います。